

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成25年10月29日

和泉市長様

団体名 はつが野街づくり推進委員会
代表者名 委員長 田畑 道夫
所在地 和泉市はつが野:
電話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

- 1 事業の名称 はつが野祭り
- 2 事業の概要 私たちの子どものために「みんなでいっしょにふるさと「はつが野」の思い出づくりをしましょう。」をテーマにして、祭りを通じてはつが野地域住民が親子ともども近隣、友達とのコミュニケーションおよび親睦を図り、心の通えるコミュニティをつくるため、アトラクション、ゲームブース、飲食ブース等を盛り込んだ、子供たちが楽しい思い出となる祭りを実施するもの。
- 3 事業費総額 1,510,000 円
(うち、対象経費 1,160,000 円)
- 4 交付希望額 500,000 円
- 5 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい ・ いいえ)
- 6 添付書類
 - (1) 団体概要調書(様式第2号)
 - (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
 - (3) 事業計画書(様式第3号)
 - (4) 収支予算書(様式第4号)
 - (5) その他市長が必要と認める書類

以上

団 体 概 要 調 書

フリガナ	ハツガノ マチツクリ スイシンイインカイ		
団体名	はつが野街づくり推進委員会		
団体の目的	1 はつが野地区のより良い街づくりのための検討、協議を行う。 また、改善案については、和泉市、UR、及び関連諸団体に対して働きかけを行う。 2 近隣地区及び校区内に対して、住民の親睦と世代間交流を推進し、安心・安全・楽しい街づくりを目指す。		
市内事務所の所在地	〒594-1106 和泉市はつが野		
	【 専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ） 】		
	電 話		FAX 電話に同じ
フリガナ	タバタ ミチオ		
代表者氏名	田 畑 道 夫		
連絡先 <small>この申請について問い合わせをしたときに対応できる方</small>	(連絡責任者氏名) フリガナ	タバタ ミチオ	電話
	田 畑 道 夫		FAX 電話に同じ
設立年月	平成24年4月	主な活動地域	はつが野一・二・三丁目
会報等の発行	有（ 回発行）・ 無	会員数	1,250 人
メールアドレス	な し		
ホームページ	な し		
主な事業内容	1 はつが野街づくりに関する検討、協議を行う。 2 はつが野祭りの実施 3 その他この会の目的達成のために必要な活動		
主な活動の実績	1 平成24年10月28日 青葉はつが野小学校 はつが野祭り実施 参加者 約 2,800人 2 平成25年11月3日 青葉はつが野小学校 はつが野祭り実施予定 参加予想人数 約 3,000人		
国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績（過去3年間の実績を記載）	年度	名 称	金 額 (円)
		な し	

事業計画書

<p>申込事業の名称</p>	<p>はつが野祭り</p>	
<p>事業の必要性</p>	<p>(事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等)</p> <p>別紙1 のとおり</p> <p>(申し込み事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果)</p> <p>別紙1 のとおり</p>	
<p>事業内容</p>	<p>(主な対象者)</p> <p>別紙2 のとおり</p> <p>(事業実施期間)</p> <p>別紙2 のとおり</p> <p>(事業実施場所)</p> <p>別紙2 のとおり</p> <p>(問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか)</p> <p>別紙2 のとおり</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期(月)</p>	<p>内 容</p>
	<p>5月</p> <p>6月</p> <p>7月</p> <p>8月</p> <p>9月</p> <p>10月</p> <p>11月</p>	<p>イベント開催のテーマ、日時、場所、全体のスケジュールにつき協議</p> <p>演目、出演候補の選定、各ブロックブースの出し物につき協議</p> <p>舞台と音響設備、雨天の場合の対応、各ブースの費用、全体の収支につき検討</p> <p>各ブロックブース計画書の提出、演目出演者の時間割決定、会場レイアウト、パンフレット作成につき協議、作文募集と題名を決定</p> <p>事前準備と進行、作業分担につき協議</p> <p>事前準備と進行の最終確認、パンフレットの作成配布、地域住民への案内</p> <p>イベント「はつが野祭り」実施</p>

○ 事業の必要性

1 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等

はつが野地区は、URが10数年前から開発した歴史の浅い住宅街であり、現在も新しい住宅がどんどん建っており、人口も増加している。移住して来るほとんどの方は、若くて小さな子供がいる家庭が多い。

したがって、親は、職場の同僚との交際が中心となり、近隣での交際範囲は狭く、浅く、遠慮がちで、希薄なものとなっており、地域住民としての連帯感が非常に薄い。

子どもは、近くの限られたごく少数の者としか遊ばない。多数の友達と遊ぶ機会がないので、他人に対する思いやりの心、譲り合いの心、助け合いの心、連帯感等が育たない。

また、世代間においても、隣の子どもの顔、近所のおっちゃん、おばちゃんの顔すら分からず、言葉をかけ合うことはほとんどないのが現状である。

2 申し込み事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果

このような状況下において、「はつが野祭り」を実施することにより、親同士が同地域住民として、もっと近隣者と親睦を図り親交を深めて、お互いに、困ったときには助け合い、喜びも悲しみも共に分かち合える連帯感の強い活気ある街をつくりたい。

また、子どもたちにとって「はつが野祭り」は、一緒にゲーム等をやることにより、友達を増やし仲良く楽しく遊べる場であり、仲間を愛し、地域を愛し、情操豊かな心を育む場である。やがて子供が成長した暁には、はつが野が自分の「ふるさと」として、いつまでも心に残る良い思い出づくりをして貰いたい。

さらに、世代間においても、子どもたちが安全・健全な環境の中で、すくすくと育つように、大人と子供の交流を図り、地域の子どもは地域で育てるという連帯感を醸成したい。

○ 事業内容

1 主な対象者

子ども（幼稚園・保育園児、小学生、中学生、高校生）

2 事業実施期間

平成26年11月上旬

3 事業実施場所

青葉はつが野小学校 グラウンド（雨天の場合は体育館）

4 どの様な方法で、どの様な事業を実施するのか

(1) 地域周辺の学校、団体、サークル等によるアトラクション

- ・ 中学校生徒プラスバンド
- ・ 幼稚園児ちびっこ鼓笛隊
- ・ よさこいソーラン
- ・ こどもジャズダンス
- ・ いずみ太鼓 等

(2) 自治会員によるゲームブース

- ・ 金魚すくい
- ・ ちびっこかけっこ
- ・ ミニランドゴルフ
- ・ あめちゃんすくい
- ・ スピードガン
- ・ 囲碁将棋 等

(3) 地域内の飲食業者による飲食ブース（原価販売）

- ・ うどん
- ・ やきそば
- ・ おにぎり
- ・ パン 等

収 支 予 算 書

事業の名称 : はつが野祭り

1 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	500,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	290,000	各ゲームブースからの売上金（11ブース）
自主財源	420,000	各自治会支出金（はつが野、3丁目、松風台）
協賛金	300,000	近隣の 商店、企業、医療施設 等
合計	1,510,000	

2 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
委託料	250,000	舞台音響設備費
報償費	137,500	演目出演者支払 6団体
原材料費	400,000	各ゲームブース材料代（16ブース） 各ブース 25,000円
印刷・製本費	150,000	開催案内パンフレット 2,000部
賃借料	150,000	レンタカー2台×3日=50,000円 テント・机等 100,000円
消耗品費	77,500	ネームホルダー等 300個
食料費	150,000	スタッフ弁当代（300人）【対象外】
抽選会商品代	200,000	抽選会での景品代【対象外】
合計	1,510,000	
対象経費	1,160,000	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

3 その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

はい・いいえ

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。